

☒ ソフト事業のみ
 ☐ ハード事業を含む

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和3 年度

市町村名	鴻巣市			
提案事業名	HANA・NOSUがつなぐ「まちの魅力」創出事業			
事業期間	令和4 年度	～	年度	
事業の必要性、目的	本市の特色である「花」と、交流・情報発信の拠点である「にぎわい交流館（愛称：にこのす）」を活用し、シティプロモーションの推進に必要な地域の「魅力」「推進力」「発信力」の3つの力を有機的につなぎ、拡大させる事業を展開する。			
成 果 指 標	（成果を検証する指標） 市公式SNSアカウントの登録者数			
	（成果検証の具体的な方法） 令和5年3月末時点における市公式SNS（Twitter、Youtube、LINE、Instagram）の登録者数（フォロー人数等）から算出する。			
	（上記の指標を設定した理由） SNSは特に若者や子育て世代への訴求力が高いほか、市民等からの反応が得やすいことから、登録者数の増加により、効果的な情報の拡散が可能となる。			
	（成果の目標値）			
	現状値 （R4年1月現在）	16,385件	目標値 （R5年3月時点）	20,000件
	（施設建設等の場合）			
	年間利用者数（目標）（人）		稼働率（目標）（%）	
住民への公表方法 及び特記事項				

【成果指標と構成事業の関連性】

平成 年度 構成事業

構成事業名		概要・成果指標との関連性	事業費（千円）
① HANA・NOSU オープンミーティングの開催	ソフト	SNSを活用した事業周知を行うほか、参加者に各チャンネルの登録を促すことにより、登録者数の増加が見込まれる。	200
② HANA・NOSU ワークショップの実施	ソフト	SNSを活用した事業周知を行うほか、参加者に各チャンネルの登録を促すことにより、登録者数の増加が見込まれる。	630
③ シティプロフォーラムの開催	ソフト	当日のパンフレットにSNSの登録を促す内容を盛り込み、直接呼びかけることにより登録者数の増加が見込まれる。	600
④ シティプロモーションサイトの制作	ソフト	SNSとの連携を目的の一つとしており、相互に流入できる仕組みを構築することから、結果的に登録者数の増加につながる。 一方で、開設が3月を想定することから、R5年度以降の発展に向けた事業となる。	1,100
⑤ こうのす通信の作成・発送	ソフト	鴻巣市とのつながりの強化を目的とした事業であり、かつ対象は市外の方であり、未登録者が多いと考えることから、新規の友だち追加となる可能性は高い。	470
⑥	ハード ソフト 間接補		
合計			3,000

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	SNSを活用した事業周知を行うほか、アンケート機能の活用を検討する。 KONOSstagram観光大使と連携を図ることにより横への広がりを持たせるとともに、IKOKAの枠組みも併せて活用する。
成果指標の達成見込み	チャンネルが複数用意されていることもあり、全体として増加が見込めると考えられる。LINEの本格的運用が開始され、直近1年間で約4,500件の大幅な増加となっているが、本事業における学生や若者の活用により、さらに上乘せが可能と考える。